

2 決算の状況

(1) 市町村及び国保組合

ア 決算の規模

令和元(2019)年度の県全体での決算の規模は、歳入総額が2,326億3,633万6千円で前年度より21億5,347万9千円(対前年度比0.92%)減、歳出総額が2,254億7,446万2千円で前年度より3億7,555万2千円(対前年度比0.17%)減となっている。

このうち、市町村保険者については、歳入総額が2,091億1,691万5千円で前年度より29億6,136万9千円(対前年度比1.40%)減、歳出総額が2,055億791万7千円で前年度より10億7,151万3千円(対前年度比0.52%)減となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、71億6,187万4千円となっており、前年度より17億7,792万7千円(対前年度比19.89%)減となっている。

このうち、市町村保険者については、36億899万8千円となっており、前年度より18億8,985万6千円(対前年度比34.37%)減となっている。

(イ) 単年度収支

収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いた単年度収支は、黒字保険者が5(うち市町村保険者が4)、赤字保険者は22(うち市町村保険者が21)であった。

(2) 県

ア 決算の規模

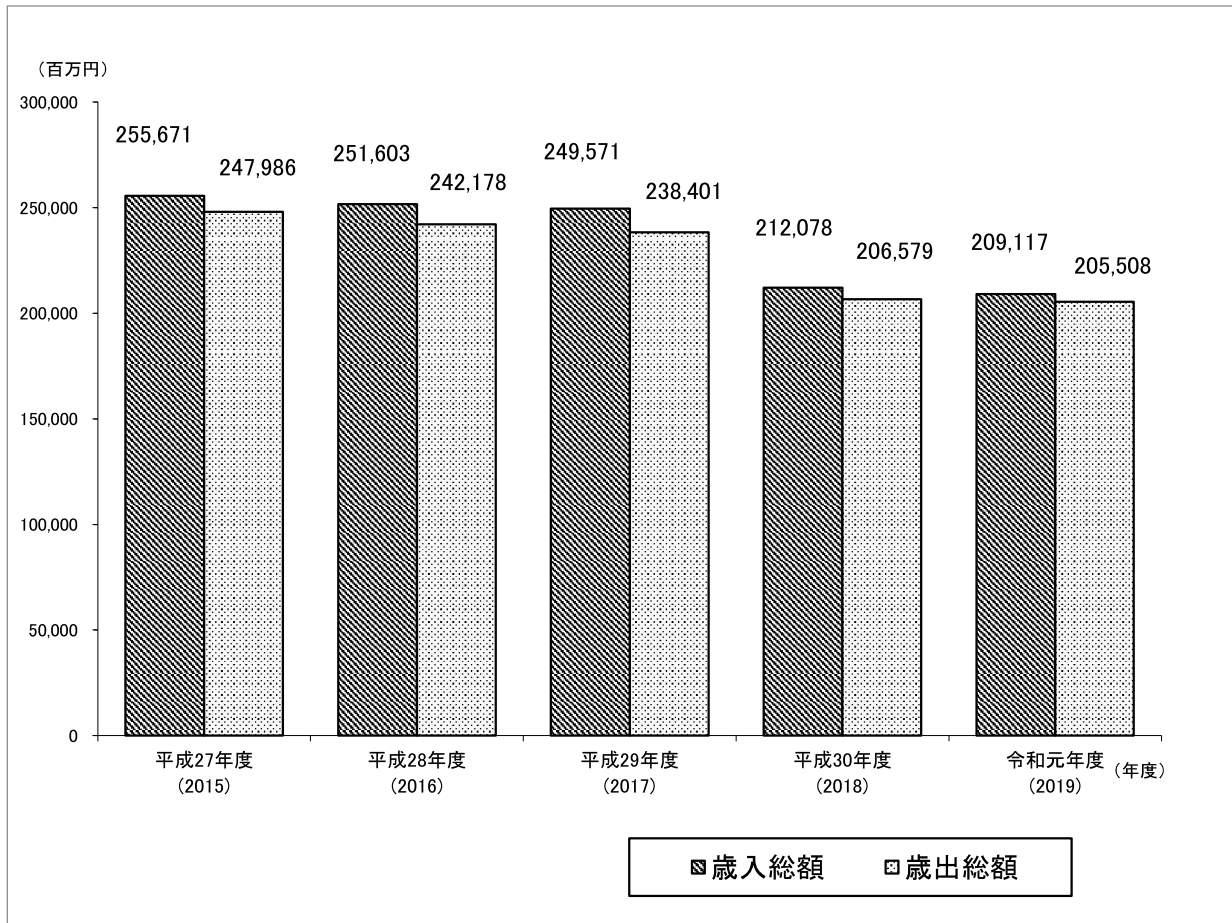
令和元(2019)年度の県(保険者)の決算の規模は、歳入総額が1,864億3,208万5千円で前年度より74億2,953万7千円(対前年度比4.15%)増、歳出総額が1,799億239万1千円で前年度より25億3,383万5千円(対前年度比1.43%)増となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、65億2,969万5千円となっており、前年度より48億9,570万4千円(対前年度比299.62%)増となっている。

図2 国民健康保険決算の推移(市町村)



決算の推移(市町村)

(単位: 千円)

| 年度 | 平成27年度 (2015) | 平成28年度 (2016) | 平成29年度 (2017) | 平成30年度 (2018) | 令和元年度 (2019) |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 歳入総額 | 255,670,508 | 251,603,185 | 249,570,696 | 212,078,284 | 209,116,915 |
| 歳出総額 | 247,986,486 | 242,178,373 | 238,400,943 | 206,579,430 | 205,507,917 |
| 収支差引額 | 7,684,022 | 9,424,812 | 11,169,753 | 5,498,854 | 3,608,998 |
| 単年度収支 | | | | | |
| 黒字保険者数 | 10 | 21 | 23 | 14 | 4 |
| 赤字保険者数 | 15 | 4 | 2 | 11 | 21 |

※単年度収支 : 収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いたもの。